

神奈川県立平塚中等教育学校（全日制課程普通科）における
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

○ 社会貢献とグローバルな視点

- ・鋭い感性や独創性を高め、幅広い教養を身に付けることにより、広く社会に貢献し国際社会に羽ばたく意欲や資質・能力を備えた人材を育成します。

○ 豊かな人間性とリーダーシップ

- ・思いやりの心を持ち、自ら進んで未来を切り拓く意欲や行動力あふれる、豊かな人間性とリーダーシップを備えた人材を育成します。

○ 課題解決力とチームワーク

- ・自ら学び、考え、決断し、行動する力を身に付け、社会における諸課題に気付き、それを解決していくために他者と協働して意欲的に行動できる人材を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

6年間を、発達段階に応じて2年ごとに「基礎・観察期」「充実・発見期」「発展・伸長期」の3期に分け、学習内容の確かな定着を図りながら教育活動を展開します。

○ 確かな学力と国際理解教育

- ・中等教育学校に適用される特例を活用し、6年間の一貫した独自の教育課程を編成し、学ぶ意欲を高め総合的な応用力を育成する教科指導に取り組みます。
- ・国際理解教育に積極的に取り組み、英語によるコミュニケーション能力と日本文化を世界に紹介できる教養を身に付け、多様性を理解する力を高めるために様々なプログラムを提供します。

○ 「表現コミュニケーション力」「科学・論理的思考力」「社会生活実践力」

- ・教科活動の基盤となる「ことばの力」の育成を重視し、全教科で記録、説明、批評、論述、討論などの言語活動を重視した授業を充実させます。
- ・知識や技能を活用するための科学的・論理的思考力、判断力、表現力を育成するために、本物に触れる授業、課題解決型の授業に取り組みます。
- ・身に付けた力を社会で發揮するために、地域貢献活動、社会体験活動への参加を推進します。

○ 豊かな人間性、リーダーシップ、チームワーク

- ・自己の役割を理解し、他者を尊重しながら望ましい人間関係の構築ができるように、6年間の体系的な特別活動や学年の枠を超えた多様な体験活動を提供します。
- ・一人ひとりがリーダーシップを發揮し、他者と協働して課題を解決していく力を育成するため、幅広い年齢構成を活かした特色ある教育活動を充実させます。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- 好奇心が豊かで、高い志を持って、さまざまな活動に挑戦できる生徒
- 自らの意志で自らの道を切り拓き、広く社会に貢献する意欲のある生徒
- 失敗を恐れず、何度も前に踏み出すことができる生徒

※ アドミッション・ポリシーについては令和5年度入学者選抜からの運用となります。